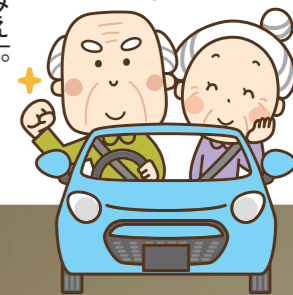


安心・安全の交通社会をめざして



身体能力や視野の範囲を測る検査機器を導入し、交通安全意識の向上に努める三重県交通安全研修センター「セーフティプラザみえ」。近年増加している高齢者の交通事故を減らすため、啓発を続けるセンターの思いを聞きました。

誰もが気軽に訪れられる交通安全教育施設

自転車の交通ルールを確認する「自転車コース」や、道路に潜む危険を学ぶ展示、シミュレータなど多くの学習設備がある「セーフティプラザみえ」。「聞く・見る・体験する」をテーマに、1995年、三重県運転免許センターの4階に設立されました。

2012年から2014年にかけて、施設を大幅にリニューアル。視野の広さや動体視力、運転能力の診断や、シートベルト・エアバック効果が体験できる新しい機器などを導入しました。

誰でも無料で利用可能。視野診断のほか、認知や判断、動作、瞬間記憶の能力の診断、信号のない横断歩道を渡る歩行環境シミュレータ、自分の視覚機能を総合的にチェックできる動体認知診断など、幼児から高齢者まで、世代別に4コースの研修カリキュラムを準備しています。

屋外施設もあり、滑りやすい路面での急ブレーキ体験や狭路走行体験、自転車の正しい使用方法なども学べます。

2016年度の利用者数は、団体研修が4778人。個人も含めると約53000人です。遠方からも気軽に訪れられるように、各市町と協力して、送迎用バスで移動するパーク&バスライド方式を採用するなど、利用しやすい仕組みづくりに取り組んでいます。

診断で能力を数値化 気をつけるポイントを学ぶ

「セーフティプラザみえ」が特に注力しているのは、高齢者の交通安全意識向上です。近年、交通事故に占める高齢者の割合が全国的に増加しています。

2017年の全国交通事故死者数は3694人。このうち高齢者が占める割合は54.7%で、全死者数の半数を超えています。

三重県内では、2018年8月末

死者数は全体の約7割。大きな問題の1つとなっています。

シートベルトの重要性とエアバッグの衝撃を体感できるシートベルト・エアバック効果体験



1.2.上下左右の視野の広さを検査できる視野診断。診断結果を元に、視野が運転に与える影響を詳しく説明します
3.横断歩道を渡る時の、安全な目の配り方などを学べる歩行環境シミュレータ

までの交通事故死者数57人のうち、40人が高齢者。全体に占める割合は70.2%にのぼります。

「高齢者による交通事故は、加齢による身体能力の衰えや、判断力・注意力の低下が主な原因です」と話すのは、所長を務める青木真澄さん。「免許返納を推進していますが、なかなか実現できていないのが現状です」

2015年の三重県の高齢者による運転免許返納率は、全国ワースト1位。身体機能の衰えに気づかないまま運転を続ける高齢者が多く、大きな問題の1つとなっています。

「セーフティプラザみえ」では高齢者向けの研修を積極的に実施。三重県くらし・交通安全課の米田剛生さんは、「運転に必要な能力値をデータで分かりやすく伝えられるのが強みです」と語ります。

普段の生活の中で気づきやすい体力の衰えに比べて、視野の狭まりはなかなか自覚できません。視野が狭くなると高い位置にある信号や案内表示板の見落としに繋がります。「研修はなるべく団体での参加をおすすめしています」と青木さん。同年代の人同士で結果を共有すれば、自分の能力値を判断する基準になります。

家族で楽しみながら 交通の危険と対策を学ぶ

施設内には、子ども用のキッズフリースペースもあります。歩行者として事故にあう危険がある子どもには、できるだけ明るい色の服を選び、反射材を身に着けるなどの対策を伝えられます。

研修を受けた子どもには、「交通安全こども大使カード」を発行。マ

2018年8月末の三重県内高齢者交通事故



正しい運転を身につけるための運転シミュレータ。自分の運転の安全性を客観視する機会となります

三重県くらし・交通安全課ではタクシーやバスの割引制度といった民間の優遇措置を紹介するなど、返納者への支援に注力。そのかいあって2017年には免許返納率が全国22位になりました。

スコットキャラクターである「みまも」の缶バッジやシールもプレゼントするなど、子どもも楽しく学べる設備が多いので、休日の外出先としてもおすすめです。

車の性能が年々向上する中、交通事故数は減少していません。「最終的には人の問題です」と米田さん。青木さんも、「交通安全意識の向上をめざして、啓発を続けていきたい」と声をそろえます。

安全で快適な地域をつくるには、1人ひとりの心掛けが重要。まずは今まで気づかなかった「危険」を知るため、「セーフティプラザみえ」に足を運んでみてはいかがでしょうか。



⑤屋外施設も充実。自動車の危険回避の方法などを体験できます ⑥三重県交通安全研修センターの青木真澄さん(左)と三重県くらし・交通安全課の米田剛生さん(右)

information

三重県交通安全研修センター セーフティプラザみえ

津市垂水2566
三重県運転免許センター4階
開館時間：9時30分～16時30分
休館日：土曜・祝日・年末年始
受講料：無料
電話：059-224-7721



施設にある白バイは、記念撮影スポットとして人気です